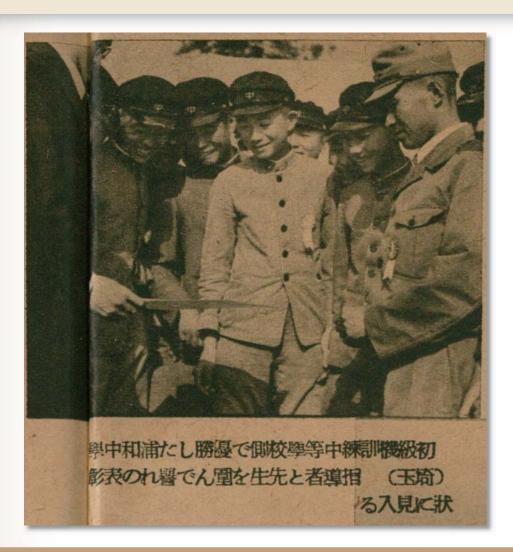
浦中滑空部 (グライダー部) 神宮大会初出場初優勝

浦中時代の全国優勝の一つに滑空部の神宮大会優勝があった。昭和12年、グライダー部のあった神奈川県立厚木中学校から赴任した大塚喜久治教頭のすすめで宇津木只平先生が部長として滑空部が始まった。(平成3年同窓会だより第33号)昭和15年9月18日、県下中等学校大会で15校中の最優秀校として11月2日の神宮大会に初参加し、ゴム索射出による「初級機訓練」部門(参加15校)で全国制覇を遂げた。

右及び下の写真は浦中の優勝記事を記載した「航空朝日」 (昭和15年12月1日発行)の抜粋



この3枚の写真は、中43回仁田三夫氏撮影の昭和17~18年頃 の航空部の写真。

秋ヶ瀬での練習風景のようである。

動力はなんと人力でゴムを引っ張っています。



紀元二千六百年奉配神宮大曾に初めて國防競技に 編制され、大空へ輝しい發足を遂げる初参加の滑空 調練大曾は、秋晴の二日午前九時より青少年三百名 調練」には全國から朝を競つて馳せ参じた十五中等 學校に混つて、新潟青年滑空團、大阪の光帆走飛行 學校に混つて、新潟青年滑空團、大阪の光帆走飛行 學校に混つて、新潟青年滑空團、大阪の光帆走飛行 學校に混つて、新潟青年滑空團、大阪の光帆走飛行 學校に混つて、新潟青年滑空團、大阪の光帆走飛行 學校に混つて、新潟青年滑空團、大阪の光帆走飛行 學校に混つて、新潟青年滑空團、大阪の光帆走飛行 学校の看陸姿勢

大學學生等五名が大学に見事な曲級を描き大場采を大學學生等五名が大学に見事な曲級を描き大場采り、世技飛行を行って全觀衆の手に开を握らせた。かくて午後一時半終了、最優秀者浦和中、(中等放)上諏訪滑学研究會(一般)にそれん、堀中將から表彰狀を授與されて、銃後若人の学への熱意を遺ら表彰狀を授與されて、銃後若人の学への熱意を遺ら表彰狀を授與されて、銃後若人の学への熱意を遺ら表彰狀を授與されて、銃後若人の学への熱意を遺ら表彰狀を授與されて、銃後若人の学への熱意を遺ら表彰狀を授與されて、銃後若人の学への熱意を遺ら表彰狀を授與されて、銃後若人の学への熱意を遺ら表彰狀を授與されて、銃後若人の学への熱意を遺ら表彰狀を授與されて、銃後若人の学への熱意を遺ら表彰狀を授與されて、銃後若人の学への熱意を遺して、降兵場上学を高度七〇米で三六〇度左旋になく破撞した。



類の空に強い